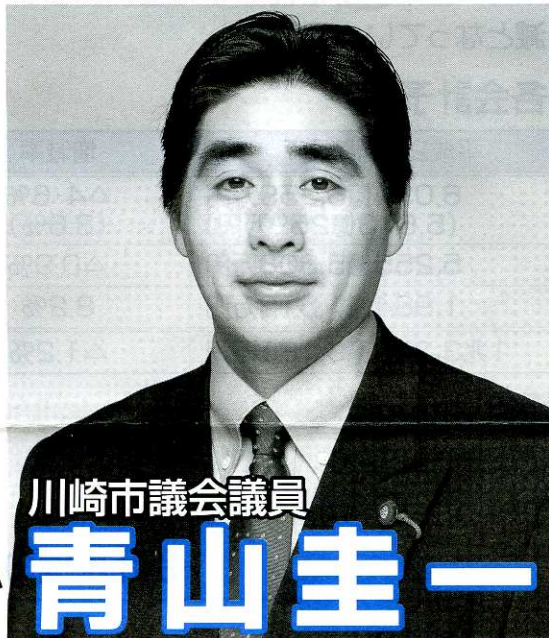


議会ニュース

春季号



川崎市議会議員
青山圭一

連絡先 民主党川崎市議会議員団控室
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1
電話044-200-3355
青山圭一地元連絡先
電話044-935-3597/FAX044-935-3529

2009年 第一回 定例議会開催

2009年度の川崎市の予算を審議する定例議会が、2月18日から3月19日までの日程で開催された。一般会計、特別会計、公営企業会計の三会計を合わせた総予算額は、約1兆3173億円となった。市民のニーズに適切に対応した市政運営が2009年度においてなされるようしっかりと目を見張って行きたい。

2009年度予算編成に関する重点項目

1. 緊急経済対策の再構築と中小企業対策の充実
2. 駅前等に市民交番(防犯拠点施設)の整備
3. 老朽化した防災センターを体験型学習型の防災センターにリニューアル
4. 雨水の時間降雨量58ミリ対応の確立
5. 特別養護老人ホーム・老人保健施設等の介護サービス基盤整備の促進と、地域密着型サービスの充実
6. 障がい者の自立と完全参加への支援、川崎市の独自施策を充実、利用者負担の軽減
7. 小児科・産婦人科をはじめとする救急医療体制の充実と有機的な機能連携
8. 新型インフルエンザにおけるパンデミック対策の強化、及び感染症予防対策の充実
9. 新病院開設による、川崎北部保健医療圏の病床不足の早期解消
10. 自主保育グループへの子育て支援の強化
11. 産休、育休あけでも途中保育園入所が可能な体制の整備
12. 児童福祉施設に人員増強を行い、児童福祉の基盤の充実
13. 創意工夫が活かされる学校づくりを実現するための学校独自で自由に使える財源の確保
14. ゴミの排出量を減らすことにより、現行の処理センターを4ヶ所から3ヶ所に削減
15. 緑地保全地区を1.5倍に拡大
16. 環境に配慮した路面電車(LRT)の導入検討
17. 高齢者や親子で手をつないで安心してショッピングができる商店街の実現
18. 神奈川口構想の早期実現と大田区との関係改善
19. 川崎区の臨海部にさらに一万本の植樹の実現
20. 貴重な資源の絶滅危惧種アサクサノリの保全
21. 区役所のもつ機能を見直しサテライトオフィス化の推進
22. かわさきブランド産品を中心とした地産地消の推進
23. 市民との協働による多摩川の活用
24. 行政区の権限強化と地域課題解決のための予算の確保

多摩区の重点施策



多摩スポーツセンター

1. 多摩スポーツセンターの建設促進
2. 生田緑地の保全と総合的な整備
3. 川崎北部保健医療圏に生じている病床不足を解消するため、麻生区古沢地区に建設計画が承認された新病院の早期開設
4. 登戸土地区画整備事業の重点的な事業推進
5. 五反田川放水路の早期整備
6. 小田急線向ヶ丘遊園駅の南北自由通路の整備と駅周辺全体構想の構築
7. 生田緑地における青少年科学館改築の実現
8. JR中野島北口改札設置促進及び、稲田堤駅南口における改札口設置の具体的検討
9. 生田地区における生涯学習拠点施設の整備
10. 多摩区内各大学との連携強化
11. 都市計画道路の早期整備
12. 交通不便地域へのコミュニティバス等の導入
13. 自転車等駐車場の整備による放置自転車対策の強化
14. 多摩川サイクリングコースの整備と上流部の設置
15. 三田地域に高齢者向けのコミュニティ施設の設置
16. 登戸・中野島地区の雨水幹線の整備促進
17. 2011年秋の開設に向けた藤子・F・不二雄アートミュージアムの整備推進
18. こども文化センターの改修
19. 小田急線・JR登戸駅に快速急行の停車

予算案の概要

<予算の規模>

平成21年度の予算規模は、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた全会計としては、1兆3,173億6,431万円、対前年度比1.2%の減となっています。

平成21年度の各会計予算

会計名	平成21年度予算	平成20年度予算	増減率
一般会計	5,816億7,762万円	6,094億6,359万円 (5,613億259万円)	△4.6% (3.6%)
特別会計(14会計)	5,209億8,055万円	5,255億5,308万円	△0.9%
企業会計(6会計)	2,147億 613万円	1,984億1,513万円	8.2%
合計	1兆3,173億6,431万円	1兆3,334億3,181万円	△1.2%

※万円未満切り捨て。合計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

※カッコ内は、水江町地内公共用地取得費及び当該土地にかかる市債の一括償還のための減債基金への積立金を除いた場合です。

一般会計は4.6%の減(実質3.6%の増)

予算規模は4年ぶりにマイナスとなりますが、これは、主に、水江町地内公共用地の土地開発公社からの取得完了による総務費の減、及び当該土地にかかる市債の一括償還のための減債基金への積立終了による公債費の減によるものです。この平成20年度における臨時的な要素を除いた場合の増減率は、3.6%のプラスとなります。

特別会計は0.9%の減

平成20年度の後期高齢者医療制度の創設により、老人保健医療事業会計が引き続き減となることなどによるものです。

企業会計は8.2%の増

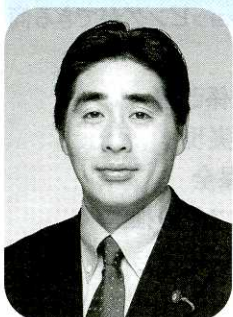
井田病院再編整備事業費の増加等による病院事業会計の増、及び償還元金の増加等による下水道事業会計の増などによるものです。

会計規模の推移



※川崎市予算案より

市政についてご意見、ご要望等お気軽にご連絡下さい



青山圭一連絡所: TEL 044-935-3597 FAX 044-935-3529
 民主党川崎市議会議員団控室: 川崎市川崎区宮本町1 TEL 044-200-2111

1966年生まれ 川崎市立千代ヶ丘小学校卒業、柿生中学校卒業
 神奈川県立生田高等学校卒業
 中央大学法学部卒業 会計事務所勤務
 平成 6年4月 元衆議院議員 松沢成文 公設第二秘書(現神奈川県知事)
 平成11年4月 川崎市議会議員初当選 (第1位 9,293票)
 平成15年4月 川崎市議会議員2期目当選 (第1位 10,010票)
 平成19年4月 川崎市議会議員3期目当選 (第1位 10,073票)

現在 川崎市議会まちづくり委員会委員
 民主党神奈川県第9区総支部副会長
 生田ライオンズクラブ会員
 趣味 野球・水泳・少林寺拳法・将棋

民主党 川崎市議会議員 青山圭一ブログ
<http://blog.aoyama-k1.com>
 HP <http://www.aoyama-k1.jp>